

2023 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	NPO 法人 Re ジョブ大阪
活動テーマ	高次脳機能障害者の就労シンポジウム



当法人は 2019 年に東大阪市で、失語症・高次脳機能障害の方を対象としたイベントを開催、スタッフを入れて 120 名の参加があった。直接交流できる企画は、情報が乏しく孤立しがちであるこの障害がある人や家族に非常に評価が高かったものの、その後のコロナ禍により活動をすべてオンラインにしてきた。今回、感染リスクを考慮して、大規模に集まる企画にはせず、メイン会場 50 名程度、サブ会場は 20 名程度として開催した。また個人でオンライン参加も可能とした。会場で参加した人は、直接交流が持つ、情報交換や悩みごとの共有などが図れた。コミュニケーションに困りごとがある人は、IT リテラシーも高くない人が多いので、リアル会場での開催の意義は大きい。同時に、身体麻痺なども合併し、移動手段に制限がある人も多いため、オンライン参加も受け付けたことで、より多くの人に講演会を見てもらうことができた。

撮影した後、配信のため字幕を付けて動画編集したが、自動変換できない文字が多く、すべて聞き取りながら作成したため、想定外の時間がかかった。しかし、字幕があるとわかりやすいと好評であり、今後も必須であると感じた。同じく、当日配布した就労のこまりごとをまとめた冊子は、これまで当法人が就労している当事者からのヒアリングをもとに作成したが、わかりやすくまとめるために時間を要した。

登壇者は、事前にはしっかり準備をして臨んでおり、障害がありながらもわかりやすいプレゼンテーションであった。同じ障害がある人の参考にしたいと、シンポジウムが終わってからも「字幕にこれをつけてほしい」「このスライドを使ってほしい」などの要望や、「これがわかりにくかったのではないかな」などの振り返りもあった。当事者が発信することは、発信者にとっても意義深いと感じた。